



我孫子市

Abiko city

令和3年8月24日
定例記者会見資料

成田線開業 120 周年記念 ビービーベース B.B.B A S E 手賀沼で行く！

手賀沼・印旛沼ツインレイクサイクリング

成田線開業 120 周年を記念して、成田線沿線の昔懐かしい田園風景や大正ロマンを感じさせる手賀沼周辺、県内で一番の面積を誇る印旛沼の水辺を巡るサイクリングを初級者から上級者まで楽しんでいただくため、協議会でモデルコースを設定しました。

当日は B.B.BASE 手賀沼（往路：両国駅⇒布佐駅、復路：布佐駅⇒両国駅）が運行されます（B.B.BASE については別紙参照）。

B.B.BASE の車両が成田線布佐駅（我孫子市内）に停車するのは初めてです。

- ①初級者コース 手賀沼一周コース （30 km）
- ②中級者コース 手賀沼・小貝川コース（50 km）
- ③上級者コース 手賀沼・印旛沼ツインレイクコース（86 km）

出発日：10月16日（土）・17日（日）日帰り

行程：往路 両国駅 7：39 発 →（直通）→ 布佐駅 9：09 着
復路 布佐駅 15：44 発 →（直通）→ 両国駅 17：27 着

旅行代金：おとな（子ども）1名様 3,900 円（2,700 円）

募集人員：各日 60 名

成田線開業 120 周年記念♪ サイクリストのみなさまをおもてなし！

- ・我孫子市マスコットキャラクター「手賀沼のうなきちさん」が布佐駅で出迎え、夕方は布佐駅で見送ります。
- ・布佐駅では成田線活性化推進協議会が、我孫子市ふるさと産品の「白樺派のカレー」と「我孫水」をプレゼントします。



【問い合わせ】

成田線活性化推進協議会事務局

我孫子市企画財政部企画課

担当 寺田・稲垣

電話 04-7185-1426（直通）

【B.B.BASE の概要】

B.B.BASE とは、BOSO（房総）BICYCLE（自転車）BASE（基地）を意味し、電車そのものをサイクリングの「基地」にし、自転車を解体せずに電車に持ち込むことができます。2018 年から運行しており、主に内房、外房、銚子、佐原・鹿島の 4 コースで定期運行されています。

▼列車の外観



▼車内の様子



【成田線活性化推進協議会とは】

成田線の利便性向上と沿線の地域活性化を図るために、成田線沿線の 7 市町（我孫子市、成田市、柏市、印西市、栄町、利根町、河内町）による協議会で、平成 20 年 5 月に設立されました。

※写真は J R 東日本千葉支社より提供